



第2週の発生動向(2004/1/5~2004/1/11)

- 1 咽頭結膜熱については、青森保健所管内で先週に引き続き警報が出されています。
2 水痘については、むつ保健所管内で先週に引き続き警報が出されています。

第2週定点把握5類感染症

Table with columns: 保健所名, 疾患番号・疾患名, 青森, 弘前, 八戸, 五所川原, 上十三, むつ, 青森県計, 発生傾向. Rows include 72 インフルエンザ, 60 咽頭結膜熱, 61 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎, etc.

Table titled '定点数' with columns: インフルエンザ, 小児科, 眼科, 基幹. Rows include 青森, 弘前, 八戸, 五所川原, 上十三, むつ, 合計.

インフルエンザ定点については、内科定点と小児科定点を合わせたものです。

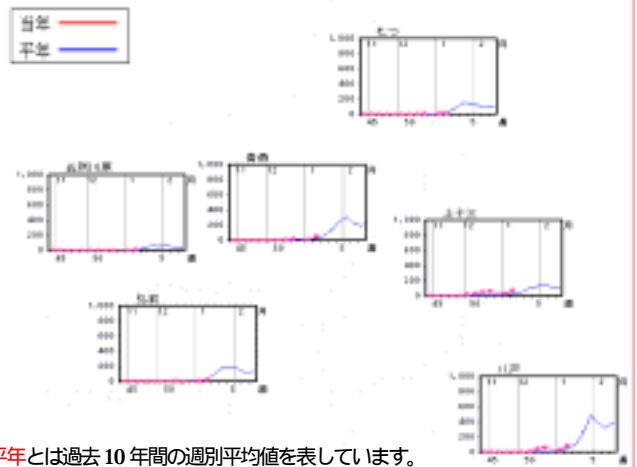
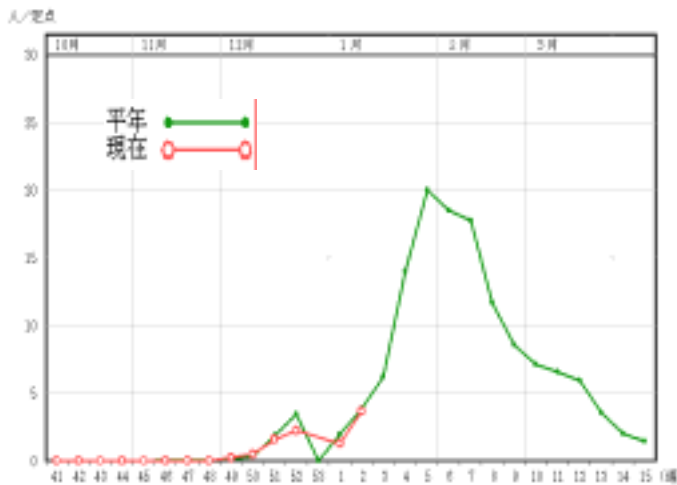
発生傾向・「」増加傾向、「」減少傾向、「」ほぼ横ばい、「空欄」患者発生数0、■は注意報、■は警報
第2週定点把握5類感染症(基幹定点:定点数6)と全数把握感染症(16年計には、今回届出された件数を含む)
82 マイコプラズマ肺炎 八戸保健所管内 2人(16年計 2人)

感染症の窓

インフルエンザ

青森県における患者報告数(人/定点)

青森県における保健所別報告数(人)



平年とは過去10年間の週別平均値を表しています。

- 厚生労働省のインフルエンザ様疾患発生報告第8報(H15.12.21~H16.1.3)によるとインフルエンザ様疾患に伴う休校、学年閉鎖、学級閉鎖の件数は北海道・東北では北海道5件、山形2件の報告があり、青森県からの報告はありませんでした。平成15年11月からの累計は青森県は6件、全国では143件となっています。
青森県では平年グラフとほぼ同じ形で患者報告数が増加しており、警報等はありませんが、今後、注意が必要です。